令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	46	事業No.	255		
事務事業名	ＩＣＴ教育推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	学校教育課	開始	H29	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	小中学校児童生徒
	意図	ICT教育の環境を整備し、教員の指導力向上や分かりやすい授業づくりを実現し、情報活用能力を育成する。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	１人１台の学習用端末などICT機器を有効に活用することで、これまで以上に学校における分かりやすい授業づくり（協働的な学びや個に寄り添った指導）や、家庭学習の充実が求められています。また、新型コロナウイルス感染拡大による休校など、緊急時においても児童生徒の「学びやつながりを保障」する必要があります。 その実現のためには、引き続きICT教育の環境を整えるとともに、教員の指導力向上や児童生徒が学習用端末を正しく安全に使用するため取組を、学校や専門機関などと連携し推進する必要があります。

3年度取組

取組内容

・ICT教育中期計画に基づき、学校におけるICT教育の環境整備を推進します。
◇１人１台の学習用端末などICT機器を有効に活用し、「主体的・対話的で深い学び」の視点による協働的な授業づくりや、個々に寄り添った学習を推進します。
◇信州大学など専門機関と連携し、教員の指導力向上に通ずる研修会を開催します。
◇学校や専門機関と連携し、児童生徒がインターネットの有効性や危険性を正しく理解し、学習用端末を効果的に活用した学習が行えるよう取り組みます。
・学習用端末などICT機器の増加や、ネットワーク通信量の増加に伴い発生するトラブル等に迅速に対応します。

経費の内容	事業費(千円)
教育指導・研修（報償費・旅費）	1,179
回線使用料	22,846
設備機器保守点検等委託料	10,279
事務用機器等使用料	148,928
端末修繕費	5,837
全国ICT教育首長会負担金	10
下伊那教育会情報視聴覚委員会負担金	2,012
消耗品・備品購入費	8,878
授業目的著作権料	1,125
その他の経費	52

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
特別支援学級TB整備率	%	69.2							
電子黒板の整備率	%	100							
小学校ICT機器の使用頻度（ほぼ毎日）	%	28.0							
中学校ICT機器の使用頻度（ほぼ毎日）	%	28.0							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	201,146
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	16,300
一般財源	184,846

特定財源内訳及び補足事項

（そ）ふるさと寄附金　16,300千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	2	13	1	134,018 / 0	情報通信技術活用教育推進事業費
2	1	10	2	2	13	2	1,309 / 0	視聴覚教育費
3	1	10	3	2	13	1	65,116 / 0	情報通信技術活用教育推進事業費
4	1	10	3	2	13	2	703 / 0	視聴覚教育費
5								
6								
7								